

第6回豊島区自治推進委員会 会議録

附属機関名	豊島区自治推進委員会（第6回）		
主管課	区民部区民活動推進課		
開催日時	平成20年4月18日（金）18時30分～20時00分		
開催場所	区役所本庁舎 4階 議員協議会室		
出席者	委員 （名簿順・敬称略）	小原隆治（会長代理・「地域協議会部会」部会長）、金井利之（「協働・政策部会」部会長）、石川陽子、片倉恵美子、小林恵美子、酒井文子、坂本勇、鈴木正美、高橋昭平、田中幸一郎、富樫知之、春田稔、余吾育信、島村高彦、堀宏道、小林俊史、垣内信行、水島正彦、渡邊文雄 以上19名、欠席者1名	
	専門委員	長野基（地域協議会部会）以上1名、欠席者1名	
	区側出席者	齊藤雅人（企画課長）、神田光一（地域区民ひろば課長） 【事務局】矢作豊子（区民部副参事）、阿部治子（区民活動推進課自治協働推進担当係長）	
公開の可否	公開	傍聴人	0名
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 中間報告の承認について</li> <li>3. 中間報告の提出</li> <li>4. 挨拶等</li> <li>5. 20年度の審議スケジュールについて</li> <li>6. その他</li> <li>7. 閉会</li> </ol>		
審議経過	<p>*各委員については本日の発言順にA委員、B委員…で記載しています。</p> <p>【発言者】</p> <p>【議事・発言要旨】</p> <p><b>1. 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*出欠者の確認</li> <li>*傍聴人の確認</li> <li>*本日の会議資料の確認</li> </ul>		
区民部副参事	<p>ただ今から第6回豊島区自治推進委員会を開催させていただきます。</p> <p>本日は磯部会長が急に体調を崩されたため、やむなく欠席させていただきたいとのことです。中間報告という節目でございますので、ぜひということだったのですけれども、大変皆さまには申し訳なくご容赦お願いしたいと、くれぐれもお伝え願いたいとのことでございました。従いまして会長の職務代理者として予め指名させていただいておりました小原委員に、本日の議長をお願いしたいと思います。小原委員、議長席にお移りください。</p>		

区民部副参事	<p>会議に先立ちまして、4月1日付の組織改正に伴い事務局が変更いたしましたので、区民部長より新組織のご報告をさせていただきます。</p>
区民部長	<p>区民部長の渡邊でございます。このたび組織改正がございまして、区民部で本委員会を所管することになりましたので、よろしくお願いたします。</p> <p>なお、関連でございますけれども、本委員会の所管が、昨年度は政策経営部の企画課でございました。それが今年度は、区民部に自治協働推進担当の副参事が新設となりまして、そこに移管となりました。新事務局を担当いたします、区民部副参事の矢作でございます。</p>
区民部副参事	<p>よろしくお願いたします。</p>
区民部長	<p>続きまして、区民活動推進課自治協働推進担当係長の阿部でございます。</p>
自治協働推進担当係長	<p>よろしくお願いたします。</p>
区民部長	<p>見ての通り、事務局を担当する職員は、昨年度と同じでございます。引き続きよろしくお願いたします。なお、関係課長といたしまして、齊藤企画課長です。</p>
企画課長	<p>今後ともこの委員会の審議をサポートして、良い審議ができるように努力して参りますので、よろしくお願いたします。</p>
区民部長	<p>それから、神田地域区民ひろば課長が出席しております。</p>
地域区民ひろば課長	<p>神田です。よろしくお願いたします。</p>
区民部長	<p>本日は所用で欠席させていただいておりますが、区民活動推進課長、若林に替わりまして齊藤忠晴が就任いたしております。今日は所用のため欠席をさせていただいておりますが、よろしくお願いたします。</p>
区民部副参事	<p>それでは、これより会議の進行を議長にお譲りいたします。議長、よろしくお願いたします。</p>
会長代理	<p>小原でございます、皆さんこんばんは。</p> <p>本日はお忙しいなか、また天候も随分荒れ模様でございますけれども、そうしたなかにご出席をいただきましてありがとうございます。</p> <p>先ほど事務局からお話しがあった通りの突発事態がございまして、その時のための職務代理ということでございますので、私が議事進行をさせていただきます。</p> <p>本題に入ります前に、事前にお送りした会議録の公開についてお諮りをさせていただきたいと存じます。前回の第5回委員会会議録とあわせて、地域協議会部会、協働・政策部会それぞれの議事録も、事前に皆さまのお手元にお送りしているところだと思っておりますけれども、何か修正点等がございましたら、この場を出していただけますでしょうか。</p> <p>特にございませんようですので、あるいは“てにをは”レベルで何かあるかもしれませんけれども、お気づきになりましたら事務局にご連絡をいただくことにし、会議録についてはご承認をいただいたものとしまして、これは公開を原則としておりますので、公開をさせていただきたいと思っております。</p>

会長代理	<p>続きまして、鏡にあります、本日の次第に沿って進めて参ります。</p> <p>中間報告（案）でございますが、これも事前にお目通しいただいていると思っておりますけれども、取りまとめ経過について、事務局から改めてご説明をお願いします。</p>
区民部副参事	<p><b>2. 中間報告の承認について</b></p> <p>それでは、事前配布資料6-1「豊島区自治推進委員会中間報告（案）」を1枚めくって目次をご覧ください。中間報告の案につきましては、前回各部会から部会報告をいただきまして、それに対してご意見ございますかたは、3月末日までにご提出をお願いしたところですので。提出いただいたかたは1名で、そのほかのかたからはご意見の提出はございませんでした。</p> <p>それで、会長、部会長ともご相談いたしまして、概ね部会報告を中間報告とすることで皆様のご了承を得たものと判断いたしました。</p> <p>従いまして、目次にあります、<b>第2部「地域協議会部会 部会報告」、第3部「協働・政策部会 部会報告」、</b>それぞれの本文を修正無しで載せさせていただいております。</p> <p>その前の<b>第1部「検討のあらまし」</b>といたしまして、委員会全体としましての検討経過と、第2部・第3部の要約になりますが中間報告の概要をまとめさせていただきました。</p> <p>また、委員会として部会報告を総括する部分でもございますので、今後の検討課題の部分につきましても整理をさせていただき、会長、部会長とご相談の上、こういう形でまとめさせていただいております。経過報告は以上でございます。</p>
会長代理	<p>ありがとうございました。もう繰り返しいたしません。前回の親委員会からの経過に関しましては、事務局から説明あった通りでございますが、この場で特に改めてのご意見が無いようでしたら、案の承認を諮らせていただきたいと思いますと思うのですが、いかがでございましょう。</p> <p>それでは改めてお諮りいたしますが、ご承認いただくということでよろしゅうございませうでしょうか。</p>
委員一同	<全員拍手で承認>
会長代理	<p>どうもありがとうございました。それでは、皆さまからご承認をいただきましたので、中間報告を区長に提出いたしたいと思っております。では、事務局からお願いします。</p>
区民部副参事	<p><b>3. 中間報告の提出</b></p> <p>ただ今、区長が参りますので、少しお待ちいただきたいと思います。その間に、ご承認をいただきましたので、案の取れました「中間報告」を皆様にお配りいたします。</p>
	<区長、入場>
区民部副参事	<p>ではこれより、中間報告の提出を行います。</p>
	<会長代理から区長へ中間報告を提出>
区民部副参事	<p><b>4. 挨拶等</b></p> <p>ありがとうございました。中間報告の提出にあたり委員会を代表いたしまして、小原会長代理から一言、ご挨拶をお願いいたします。</p>

<p>会長代理</p>	<p>本来なら磯部会長がお話をなさるべきところ、今日は先ほどご説明のような突発事態がございましたので、私が職務代理としてお話しを、ごく簡単でございますけれどもさせていただきます。</p> <p>振り返りますと、親委員会が今日で通算6回ということでございまして、またその間、「地域協議会部会」、「協働・政策部会」が、それぞれ7回～8回に渡って審議を重ねて来たということでございまして、会長に代わりましてこれまでご協力いただきました委員の皆さまには厚くお礼を申し上げたいと思います。</p> <p>「<b>地域協議会部会</b>」に関しましては、文字通り地域協議会をどう仕組んでいくか、なかでも今ある町会関係、あるいは地域区民ひろばの関係も踏まえながらどう仕組むかということ審議してきたわけでございますし、また、「<b>協働・政策部会</b>」に関しましては、補助事業、補助金のあり方、委託事業のあり方、さらにまた新しい区民センターのあり方について審議を進めて参ったわけでございます。</p> <p>それが今日、区長にお渡しを申し上げました「中間報告」に審議の結果が盛り込まれているわけございまして、ぜひ区長におかれましては充分お察しをいただいて、その後の対応をよろしくお願い申し上げたいと思います。</p> <p>特に、例えば「地域協議会部会」で申し上げますと、モデル事業をどうするか。これは来年度ということになりますけれども、そういったしますと今年度また予算組みなどということが出て参りますので、ぜひ区長におかれましてはご準備方お願い申し上げたいと思うところでございます。</p> <p>それからまた、今日お渡し申し上げたのは「中間報告」ということでございまして、この委員会、各部会において、それぞれ今後とも各委員におかれましては、ご尽力ご協力をお願いしなければならないところでございますので、この場を借りまして、会長代理ではございますけれどもそのお願いも申し上げて、ごく簡単ではございますけれども、私の挨拶とさせていただきますと思います。</p>
<p>区民部副参事</p>	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>続いて、区長からも委員の皆さまに一言、ご挨拶申し上げます。</p>
<p>区長</p>	<p>皆さまこんばんは。今日は大変な嵐の到来のなか、このように大変遅い時間にお集まりいただきまして、誠に心から感謝申し上げる次第でございます。</p> <p>昨年の2月に委員会がスタートいたしましてこの1年間、いま会長代理である小原委員からも色々ご報告ありました通り、大変ご熱心にご論議をいただき、本日は残念ながら欠席でございますけれども、磯部会長を中心にして本当に委員の皆さまに熱心にご審議を賜りました。そして、その成果をただ今、中間報告にまとめていただきまして頂戴いたしました。心から感謝を申し上げる次第でございます。</p> <p>私は現在、区長として3期目を努めているわけでございますが、昨年4月の区長選の際に、マニフェストとして「区民との参加・協働の拡充」ということを掲げまして、このたび策定をいたしました「未来戦略推進プラン2008」におきましても、参加と協働を区の基本政策に位置づけまして、重点的に取り組んでいく方針を示したわけでございます。</p> <p>私が区長1期目をスタートした平成11年当時は、豊島区は大変財政が逼迫をしております、まさに破綻寸前まで追い込まれている大変危機的な状況でありまして、まずは財政</p>

区長

健全化を進めていかなければいけない大変な時期でもあったわけであります。

ただ、財政再建はもちろん優先でありますけれども、全ての機能を停止させてはいけないという形のなかで、これからの豊島区をどう作り上げていくかというなかで、財政再建と同時にこれからの豊島区のあり方というようなことを検討し、「新生としま改革プラン」というような形で進めて来たわけであります。

そういうなかで、厳しい財政状況もようやく明るさが見えておりまして、安定的な財政運営の見通しが立ってきたところでありますので、まさに今しなければならぬことが、これまでの負の遺産を克服して、そして未来へ向けた改革に向かっていくことではないかと思っております。

これからの豊島区の将来像を「文化と品格を誇れる価値あるまち」という将来ビジョンを明確に示しているわけであります。これをまさに実現していくためには、区民の皆さま方との協働による「地域の力」こそが、その大きな推進力になるものと思っております。

そうしたことから、この委員会におきましても、「参加と協働のまちづくりを推進するための基本施策」についてご検討いただけますよう、諮問をさせていただいたわけでございます。

今日の中間報告をいただく前に、この概要も含めながら担当より説明があり、中間報告等について私にご報告いただきましたので、これらを拝見しながら、これまでになかった新たな地域経営の仕組み作りに向けた具体的な方向性が示されておりまして、平成18年4月に施行いたしました「自治の推進に関する基本条例」の基本理念の実現に向けて、確かな一歩を踏み出したのではないかと思っております。

この中間報告でお示しいただきました方向性を実現するにあたっては、これからも数多くの課題が、先ほどの小原会長代理のお話にもございましたけれども、あることは承知しております。区といたしましても、このご報告を真摯に受け止めて、そして強い決意をもって課題を一つひとつ解決していかなければいけないと思っております。

ちょっと私のほうで触れさせていただきましても、お話しが長くなって恐縮ですが、先ほどお話ししたように大変厳しい豊島区としての財政健全化を進めてきたわけですが、この間、ちょうど私が区長になった時に平成11年、区の出先機関であります12出張所を全部廃止しまして、自動交付機という形で、地域とのコミュニケーションの核であったものを、これは財政上の問題等々も含めこれからの豊島区のあり方のなかで出張所を廃止したという、大きなまさに私が区長としてのスタートを切らせていただきました。

この間、お話ししたようにこれらの出張所の廃止を含めて、また児童館あるいはことぶきの家等々、非常に豊島区の中にはこういう施設がたくさんございまして、まさにこれら施設の維持管理を含めた財政に占める割合が40%を超えるというような、大変これらが一つの大きな要素でありますけど、財政の負担にもつながってきているのではないかというような形でありまして、これらを色々改めて見直し、そして統合して、先ほどお話しのように「地域区民ひろば」を22小学校区ごとに1ヶ所、まさに世代を越えた施設の拠点をつくるという形で現在皆さま方にもご検討いただいておりますけど、今年度には18ヶ所、あと4ヶ所をつくることによって全ての地域で区民ひろばができあがってくるわけであります。

この区民ひろばは、まさに皆さま方が色々ご検討していただく方向性の一つでございます。

<p>区長</p>	<p>して、これらの運営等々も地域の「運営協議会」を中心にしながら色々進めているという、まさに過渡期の時ではないかと思っております。</p> <p>さらには「まちづくり協議会」というものが、いま8ヶ所できておりまして、これらはそれぞれの地域の特性を活かした協議会でありまして、地区計画等々を取り決め、議会で承認をし、条例化するというようなことを今、進めている最中でございます。</p> <p>今まで過去のことを申し上げますと、12出張所単位の町会・自治会というような形でございますが、現在、町会・自治会ともお互いに良き協働者、パートナーシップとして、お互いにその存在を認め合いながら進めていくというような形で、先般もリサイクル・清掃事業等々について調停といいますか、取り決めをさせていただいたという、そういう様々な豊島区としての大きな歴史もあるわけでございますので、「中間報告」につきましては、皆さま方に大変ご熱心に議論いただいて、これからの豊島区の向かう方向性について非常に明確に出されておりますが、まだまだ大きな乖離と言いますか、目指す方向は同じであっても様々な課題があるということ、充分私自身も認識をしているわけでございます。</p> <p>大変お話しが長くなりましたけれども、またこれからの皆さま方に色々なそういう背景の下に、ぜひともこれからの、まさに豊島区を目指す自治のあり方についてのポジションをいただければと思っております。引き続き一層のご審議を賜り、まさに改革に向けた方向性をより明確なものとしてご答申をいただけますようお願いを申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。これからも、委員の各位にはよろしく願いをいたします。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>
<p>区民部副参事</p>	<p>以上をもちまして、中間報告の提出を終了させていただきます。ここで大変申し訳ございませんが、区長は次の用事がありますので、ここで退席させていただきます。</p> <p>それでは、引き続き議事の進行を議長にお願いいたします。</p>
<p>会長代理</p>	<p>区長が退席なさいましたので、改めて委員会としての審議に戻りたいと思っておりますけれども、次第の5番目、20年度の審議スケジュールについて、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>区民部副参事</p>	<p><b>5. 20年度の審議スケジュールについて</b></p> <p>それでは、会議資料6-2「<b>20年度の審議スケジュール(案)</b>」をご覧くださいませでしょうか。表でお示ししてございますように、一番始め4月の時点ですが、それが本日の第6回の委員会でございます。ここで中間報告のご承認をいただきましたので、これをホームページ等々を通じまして公開させていただき、また区民の皆さまからも幅広く意見をお聴きしたいと思っております。</p> <p>それで今日、参考資料としてお配りしておりますカラー刷りの「<b>参加と協働のまちづくりを推進するために(中間報告の概要)</b>」ですが、中間報告は非常にボリュームも大きく、内容的にも難しい部分が含まれておりますので、区民の皆さんに読んでいただくというのもなかなか難しいかなと思ひまして、こういった「概要版」を作りこれをお配りしてご意見を賜るということを、色々工夫してやっていきたいと思っているところでございます。そして、そういったご意見も踏まえまして次に5月でございますけれども、各部会をそれぞれ開催させていただきますので、そこで改めて「20年度検討課題の整理」をさせていただきます。中間報告の中にも一定の整理はさせていただいておりますが、今後答申に向けて</p>

区民部副参事	<p>実質的な答申を作り上げていくために、少しここで検討課題を絞り込むような作業をさせていただければと考えております。</p> <p>これを受けて、6月に次回・第7回委員会を開催させていただき、そこで「検討課題の確認」を各委員の皆さまからいただいた上で、前年度同様に、6月から12月末ぐらいを目処に、各部会の検討を進めさせていただければと思っております。</p> <p>なお、最終の答申はこの委員会の任期でございます来年2月を予定してございますが、先ほど小原議長からお話がありましたように、例えばモデル事業等々につきましては、来年度の予算化も含めて前倒しで少し検討していただき、予算に反映させるにあたりまして10月ぐらいを目処に、中間で一度答申をいただくというようなことを考えております。</p> <p>そういったことも含めて、次回の各部会での検討課題の整理を、優先順位をつけていくようなことも含めまして、行わせていただければと思っております。</p> <p>審議スケジュールにつきましては、以上でございます。</p>
会長代理	<p>ありがとうございました。おそらく昨年度の例に照らしても、日程の微調整は必要になってくると思うのですが、大きな日程の流れとしてはいかがでございましょう。何かご意見やご質問等ございましたら、出していただけないでしょうか。</p> <p>大体、こうした流れでよろしゅうございますか。</p> <p>ありがとうございました。日程ということと言いますと、次回の部会の日程調整といったようなことに入りたいたいのですけれども、しかしそれ以前に一つ考えておかなければならない問題がございまして、各部会で検討課題の整理をこれからしばらく行うということなのですけれども、問題は「部会の構成」です。部会の構成に関しましては、昨年度からの議論の継続性ということと言いますと、同じメンバーであるのが常識的なところかとは思いますが、しかし全面的とは言わないまでも、一部部会のメンバーの交替はあり得べしと思っておりますので、ご希望があればそれに沿う形で対応したいと思っております。</p>
区民部副参事	<p>もちろん、そのご希望に沿って調整させていただきたいと思っておりますが、昨年度もご希望があれば所属の部会以外にも随時ご出席ということでご参加いただいている例がございまして。両部会間の垣根を低くするという主旨もありますので、そういった方法も含めてどちらの部会の所属にするかをお考えいただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
会長代理	<p>今ここで希望を募って即決するということではなしに、おそらくこの後ご意見をそれぞれ出していただき、ただし、人数の問題がありますので、片一方に10人、もう一方に2人というようなことは想定できないことですから、せいぜい微調整で相互に希望がある限りで入れ替える仕方であろうと思っております。</p> <p>もし、メンバーが昨年度のままということであっても、事務局から説明がございました通り、傍聴するのは自由ということですので、そんな形の対応もあります。いずれにいたしましても、この後できるだけ早い段階で自分は部会を変えたいというご要望がありましたら、事務局に連絡をしていただけますでしょうか。</p> <p>そうしましたら、事務局で人数のバランスなども考えて、対応できる限りで対応することによってよろしゅうございますね。</p> <p>予定していた議事は終了しましたが、委員の皆さんから、あるいは事務局から何かございますか。</p>

区民部副参事	<p><b>6. その他</b></p> <p>前回、区議の小林委員から、この委員会とは別に、屈託のないような形で意見交換の場を設けてはどうかというご提案をいただきました。</p> <p>それにつきまして、会長・部会長ともご相談させていただいておりますが、なかなかこういう会議形式の中でフリートーキングというのは、どうしても形式的になり勝ちですので、場を違えたような形で今後、次回あるいはその次になるかもしれませんが、会長ともご相談の上、そういう場をセッティングしていきたいと思っております。その際にはぜひご参加いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
会長代理	<p>ありがとうございました。前回、議会の小林委員からご要望がございまして、ぜひ私も含めてですけれども会長も開くべしというご意向がございまして、この後はどうだというのがあったのですが、ではこの後 30 分でどうぞととっても、なかなか胸襟を開いての議論にはなりにくいので、ご要望に応えることについてはやぶさかではなく、ぜひ実現したいのですけれども、また場所を改めてということでございますので、ぜひその点ご理解を願いたいと思います。積極的であるという点は、なんら変わりございません。</p> <p>ほかに、ぜひこの場でこの議論をしておきたいというようなご要望ございましたら委員の皆さんから出していただきたいと思うのですが、いかがでございましょう。</p> <p>よろしゅうございますか。</p> <p>では最後に、事務局から次回のことも含めて、連絡事項がありましたら、どうぞ。</p>
区民部副参事	<p>それでは、先ほどの「審議スケジュール」に従いまして、まずは5月の部会、それから6月の第7回の委員会の日程調整につきまして、本日も皆さまのご都合を伺うような紙をお配りしておりますが、また別途調整させていただき、なるべく早めに日程を連絡させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
会長代理	<p>この場で決着ということではなくて、またメールなどを使ってということで良いですか。</p>
区民部副参事	<p>はい。委員会の日程は、今日は会長がいらっしゃいませんので日程をこの場でというのは難しいかと思えますし、部会も別途調整させていただければと思います。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
会長代理	<p>はい、わかりました。ありがとうございました。</p> <p>これで予定しました議事内容は全て終わりましたので、本日は閉会とさせていただきたいと思えますが、よろしゅうございますか。</p>
会長代理	<p><b>7. 閉会</b></p> <p>どうも皆さま、今日はありがとうございました。</p>
会議資料	<p>会議資料 6-1 次第</p> <p>会議資料 6-2 20年度審議スケジュール (案)</p> <p>参考資料 参加と協働のまちづくりを推進するために (中間報告の概要)</p> <p>事前配布資料 6-1 豊島区自治推進委員会中間報告 (案)</p>